

ファンドの運用状況

ー巨大な世界市場を舞台に成長を続ける日本のコンテンツー

ジャパン・クリエイティブコンテンツ関連株ファンド
愛称:エンタメ∞ニッポン 追加型投信/国内/株式

- 平素は「ジャパン・クリエイティブコンテンツ関連株ファンド(以下、当ファンド)」に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本レポートでは、当ファンドの運用状況についてご紹介します。

ファンドの運用状況について

物色の変化を背景に基準価額は反発

当ファンドの基準価額は6月下旬にボトムを付けた後、短期間で10%超上昇し、8,000円台を回復しました。この大幅反発の背景には、株式市場における物色の変化があります。これまで市場の注目を集めてきたAI・半導体関連株が高値警戒感などから大きく調整したことで、出遅れ感のあるセクターや銘柄へ資金シフトする動きが顕在化しました。この流れのなか、コンテンツ関連株へも資金流入が見られます。

足元のコンテンツ関連株は、個別の業績や成長性だけでなく、市場動向や投資テーマの変化などの影響も受けています。基準価額は短期間で10%超上昇しましたが、**主要コンテンツ関連株のPERは、過去2年半で見ても割高感はありません**。業績や中長期的な成長力に対する評価がまだ十分に回復していないとみられ、**再評価による物色が継続する可能性**はあると考えています。

再評価局面を見据え、大型主力株へ集中投資

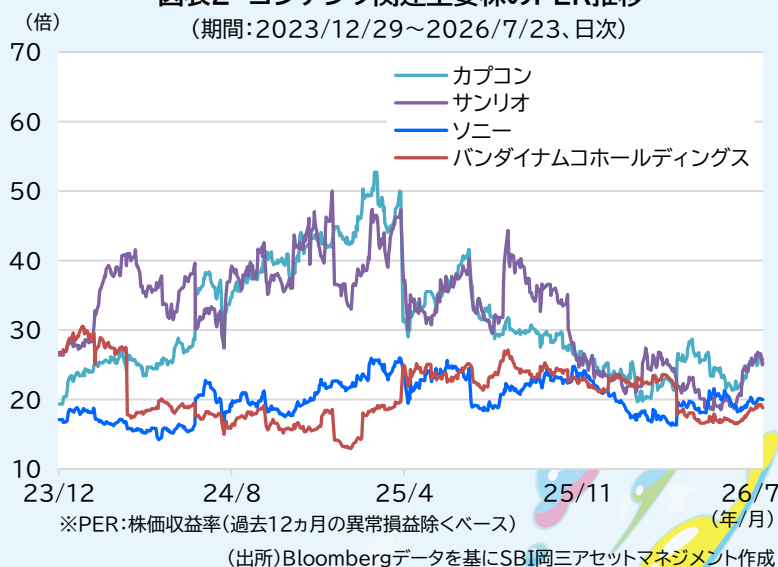
当ファンドでは、コンテンツ関連株への物色転換を捉えるため、**大型主力株への投資を積極的に拡大**しました。足元のコンテンツ関連株は、企業業績だけでなく市場の資金動向によって株価が大きく変動する傾向があり、物色が改善する局面では、流動性が高く知名度高い大型株に資金が集中しやすいと考えています。特にゲーム関連株には、時価総額の大きさに加え、業績成長や新作タイトルなどの個別材料を備えた銘柄が多く存在します。このため、資金流入の受け皿となる流動性、良好なファンダメンタルズ、バリュエーションの再評価余地を併せ持つ銘柄を重視し、カプコン、サイバーエージェント、ソニーグループ、コナミグループなどの組入比率を引き上げました。**市場全体の物色改善と個別銘柄の利益成長の双方を取り込むことで、基準価額の一段の回復を目指してまいります。**

※上記は、個別銘柄の推奨を目的として示したのではなく、当該銘柄の株価の上昇および当ファンドへの組み入れを保証するものではありません。

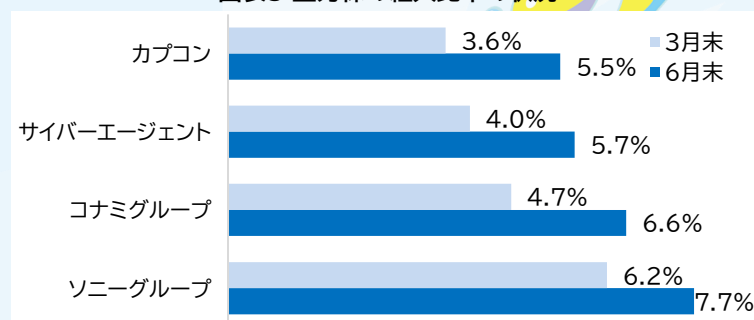
図表1 設定来の基準価額の推移
(期間:2025/9/26~2026/7/23、日次)



図表2 コンテンツ関連主要株のPER推移
(期間:2023/12/29~2026/7/23、日次)



図表3 主力株の組入比率の状況





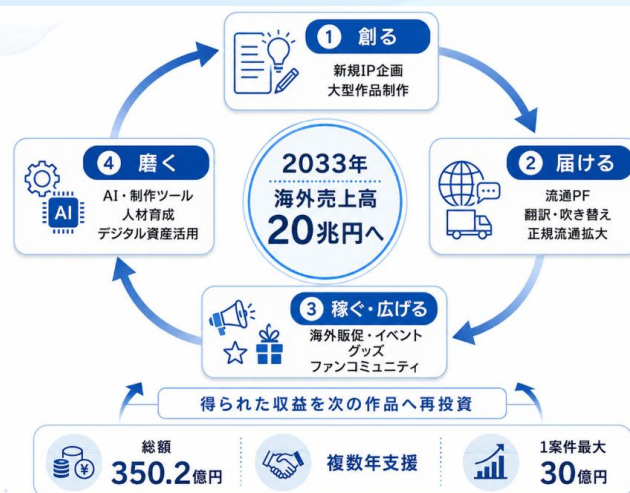
動き出した政策支援「IP360」が後押しする日本コンテンツ産業の成長

総額約350億円、「IP360」が本格始動

政府は、日本発のコンテンツの海外売上高を**2033年までに20兆円へ拡大する目標**を掲げています。「IP360(コンテンツ産業成長投資支援事業)」によるコンテンツ支援政策を通じて、日本のゲーム、アニメ、マンガ、音楽、実写映像などのコンテンツを世界へ送り出し、海外での売上高を大幅に拡大することを目指しています。

経済産業省の関連予算は、前年度補正予算の約**101億円から約350億円へと3倍以上に拡大**しています。このうち約293億円は基金を活用した複数年支援に充てられ、単年度のプロモーション支援にとどまらない、長期的な成長投資が始まります。

図表4 「IP360」が支援するコンテンツの成長循環



(出所)経済産業省のデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

「創る」から「稼ぐ」までを一体支援

「IP360」の大きな特徴は、完成した作品の海外プロモーション費を補助するだけでなく、新規IPの企画や大規模作品の制作、AIなどを活用した制作基盤、国内企業による海外流通プラットフォーム、翻訳・吹き替え、海外イベントまで、**コンテンツの成長過程を一体的に支援**する点です。一つのIPをアニメ、ゲーム、実写、音楽、グッズなどへ多角的に展開し、海外で得た収益を次の作品へ再投資することで、継続的にヒット作品を生み出す成長循環の構築を目指しています。

制作基盤と海外流通を持つ企業に追い風

第1回の補助金の採択案件には、ソニーグループのアニメ制作ソフト「AnimeCanvas」、スクウェア・エニックスのAI品質チェック基盤、エムアップホールディングスの海外ファンクラブ基盤などが含まれています。採択内容からは、政策の重点が作品制作費の補助にとどまらず、制作工程の効率化、多言語化、正規流通の拡大、海外ファンの形成へ広がっていることがうかがえます。実際に、制作ソフト、AIを活用した品質管理、海外マンガ配信、海外ファンクラブ基盤など、多様な事業が採択されています。

当ファンドでは、補助金の受給額そのものではなく、**政策支援を活用して制作効率の向上や海外ユーザー基盤の拡大、中長期的な利益成長につなげられる企業に、積極的に投資を行っていく方針**です。

図表5 「IP360」の主な採択案件

企業名	主な採択案件	政策の狙い
ソニーグループ	AnimeCanvas	アニメ制作の効率・持続性向上
スクウェア・エニックス	AI品質チェック基盤	ゲーム開発・QA工程の自動化
Fanplus (エムアップHD)	海外ファンクラブ基盤	Direct-to-Fan収益の拡大
サンリオ	バーチャル空間の海外展開	海外ファンとの接点拡大

(出所)経済産業省のデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

※上記は、個別銘柄の推奨を目的として示したものではありません。当該銘柄の株価の上昇および当ファンドへの組み入れを保証するものではありません。

販売会社一覧

2026年7月29日現在

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）、投資信託説明書（請求目論見書）及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。
なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商 号	登 録 番 号	加 入 協 会			
		日本証券業協会	一般社団法人 資産運用業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○	○		
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

※株式会社SBI証券は、一般社団法人日本STO協会にも加入しております。

委託会社
お問い合わせ先

電話番号
03-3516-1300(営業日の9:00~17:00)

ホームページ
<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

ジャパン・クリエイティブコンテンツ関連株ファンドに関する留意事項

■ 投資リスク

基準価額の変動要因

投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、国内の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「信用リスク」、「特定の業種・テーマへの集中投資に係るリスク」、「流動性リスク」があります。

※「基準価額の変動要因」は、上記のリスクに限定されるものではありません。

留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。

■ お客様にご負担いただく費用

- 購入時手数料：**購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3%(税抜3.0%)**
- 換金手数料：**ありません。**
- 信託財産留保額：**ありません。**
- 運用管理費用(信託報酬)：**純資産総額×年率1.628%(税抜1.48%)**
- その他費用・手数料：**監査費用[純資産総額×年率0.011%(税抜0.01%)]**

有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。

(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)

○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。



商号等：SBI岡三アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みにしたがっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。